

生成 AI 導入だけでは業務改革は進まない——山口高平教授が語る「AI オーケストレーション」と企業の AI 人材戦略

デフィデ株式会社（東京都港区赤坂 2-4-6、代表取締役：山本 哲也）は、AI 研究の第一線で活躍する専門家に未来社会とビジネスの可能性を聞く「AI Future Talks」において、神奈川大学情報学部教授・山口高平氏へのインタビュー（前編・中編・後編）を公開しました。生成 AI を導入したものの、業務への定着や成果創出に課題を抱える企業に向け、推論 AI・学習 AI・生成 AI の特性を見極め、人が指揮者となって組み合わせる「AI オーケストレーション」を紹介。現場の暗黙知の活用、AI 人材の育成、部門を越えたデータ活用、そして日本ならではの「人と共創する AI」の可能性を解き明かします。

企業で生成 AI の導入が進む一方、「使ってはいるが業務課題の解決につながらない」「現場のノウハウを AI に取り込めない」「部門ごとにデータが分断されている」といった壁が浮かび上がっています。

今回登場する山口高平氏は、神奈川大学情報学部システム数理学科教授。長年にわたり AI 研究に携わり、16 分野で企業との産学連携を実践してきた研究者です。

全 3 編では、生成 AI だけに頼らず、複数の AI と人間の知恵を組み合わせる考え方を軸に、企業の AI 戦略、現場実装、組織改革の方向性を考察します。

■生成 AI を万能視しない——課題に応じて「推論・学習・生成 AI」を使い分ける

前編では、生成 AI が得意とする言語生成だけでなく、知識に基づく推論やデータからの学習など、異なる AI の特性を理解する必要性を解説します。

企業にとって重要なのは、最新の AI を一律に導入することではなく、業務の目的と必要な精度に照らして適切な技術を選ぶことです。

AI の長所と限界を見極める姿勢は、導入効果の見極めや運用上のリスクへの対処にもつながります。

■現場の「暗黙知」は生成 AI だけでは扱いきれない

中編では、マニュアルや文書に書かれていない経験・勘・身体的な技能など、現場に蓄積された暗黙知に焦点を当てます。

テキスト中心の生成 AI だけでは獲得しにくい知識があり、現場での体験や人からの学びを通じた知識獲得が課題であると指摘します。

製造、サービス、専門業務など、ベテランの判断に依存する企業にとって、何を文書化し、何を人と AI の協働で補うのかを考える契機となる内容です。

■人が指揮者になる「AI オーケストレーション」とは

山口教授が提唱する「AI オーケストレーション」は、推論 AI、学習 AI、生成 AI などの異なる強みを持つ技術と人間が協力し、課題に応じて全体をコーディネートする構想です。

人がコンダクター（指揮者）として AI の役割分担を設計し、判断やコミュニケーションなど人間が担うべき領域を見極めます。

単一の生成 AI にあらゆる業務を任せるのではなく、人と複数の AI が補完し合う仕組みづくりが、実務に根ざした AI 活用の鍵として示されています。

■AI 活用の成否を左右する人材育成と組織のデータ改革

後編では、AI を導入するだけでなく、各技術の得意・不得意を理解して最適に組み合わせる人材、いわば「AI プロデューサー」の必要性を提起します。

あわせて、部門間でのデータ分断や従来のやり方への固執、経営層の IT リテラシー不足が、企業のデータ活用を阻む要因になると論じます。

経営者や DX 推進責任者にとって、技術選定と同時に、横断的なデータ活用体制や AI に精通した人材の登用・育成を見直す示唆を得られます。

■人の感情に寄り添う「共創 AI」に日本の可能性

山口教授は、米中との開発規模やスピードの競争だけではなく、人の感情や状況に配慮しながら協働する「優しい AI」に日本の独自性を見いだします。

人間の判断、経験、コミュニケーションを AI の能力と組み合わせる発想は、企業が技術導入の先にある顧客価値や働き方を再設計する際の視点となります。

記事は以下で公開しています。

【前編】 <https://www.defide-ix.com/ai/ai-future-talks/beyond-genai-orchestration-yamaguchi-takahira-part1>

【中編】 <https://www.defide-ix.com/ai/ai-future-talks/beyond-genai-orchestration-yamaguchi-takahira-part2>

【後編】 <https://www.defide-ix.com/ai/ai-future-talks/beyond-genai-orchestration-yamaguchi-takahira-part3>

■デフィデ株式会社について

会社名： デフィデ株式会社

所在地： 東京都港区赤坂 2-4-6-6F

代表者： 山本 哲也

事業内容： 戦略 AI コンサルティング／生成 AI 基盤構築支援／社内業務クラウド（SmartOps）／RAG 型 AI チャットボット・特許取得（chai+）／HR Tech（JOB Scope・生成 AI ワークバリュー・スコア分析・HR キャピタルダッシュボード）

Web サイト： <https://www.defide-ix.com/>

主なサービス一覧：

SmartOps（業務改革 AI プラットフォーム）： <https://smartops.jp/>

chai+（RAG 型 AI チャットボット・特許取得）： <https://lp.chatbothub.ai/>

chai+ Full Duplex AI ボイスボット（特許取得）： <https://lp.chatbothub.ai/voicebot>

JOB Scope（タレントマネジメント）： <https://jobscope.ai/>

生成 AI ワークバリュー・スコア分析（特許取得）： <https://jobscope.ai/ai-survey/>

HR キャピタルダッシュボード（JOBSCOPE ISO30414）： <https://jobscope.ai/hrcapital/>

AI Future Talks： <https://www.defide-ix.com/ai/ai-future-talks>

JOB Scope マガジン : <https://marketing.jobscope.ai/media/>

【メディア・記者向けお問い合わせ先】

デフィデ株式会社 広報担当

Email : SalesRep@defide-ix.com

TEL : 03-6551-2921

URL : <https://www.defide-ix.com/>